

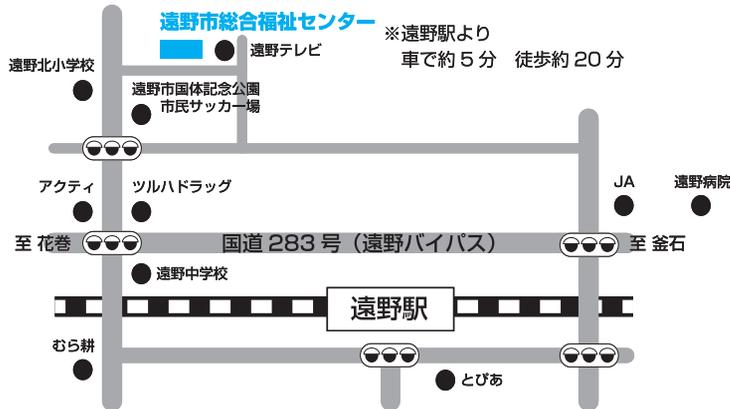
とのおの社協 福祉だより

2024 11月
第111号

～たすけあい ささえあう 福祉でとのおのづくり～



9月24日、ふれあいホーム薬研淵に通う菊池久子さん(六日町)が100歳を迎え、利用者や施設関係者らでお祝いしました。遠野市と社会福祉協議会からはそれぞれお花と記念品が、ふれあいホーム薬研淵からは手作りの色紙が送られました。久子さんは「まだまだ元気に薬研淵に通いたいです」と力強く語りました。



◇もくじ◇

- 歳末たすけあい募金運動・義援金…………… P 2
- 気仙沼ベイクルーズ・相談支援事業所開所…………… P 3
- 岩手県福祉大会…………… P 4
- 厚生労働省視察…………… P 5
- お知らせ…………… P 6～7
- 奥の細道
- ご寄附・ボランティア協力紹介…………… P 8



この広報誌は、
赤い羽根共同募金の配分を受けて作成しています

歳末たすけあい運動が 12 月 1 日から始まります

12 月 1 日から全国一斉に始まる歳末たすけあい運動は「つながり ささえあう みんなの地域づくり」をスローガンに 12 月 31 日まで展開されます。

赤い羽根共同募金運動と同様に共同募金事業のひとつで、支援を必要とする方が安心して地域での生活ができるように、市民の皆さまからいただいた募金を激励金としてお届けするものです。

また、この運動には各行政区の自治会長、班長、民生児童委員、各地区センター、社会福祉協議会各支部など多くの方々の協力をいただいております。

地域住民全員が、憂いなく年末年始を過ごせるように、皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。

● 募金の種類

◇戸別募金…各世帯から 300 円を目安に寄附をお願いする募金。

◇一般募金…その他、個人・団体の皆様からの篤志募金。

● 激励金区分の目安

経済的に支援が必要と思われる世帯
(諸事情により生活上の困りごとを抱える世帯)

- 高齢者夫婦世帯
- ひとり暮らし高齢者世帯
- 母子・父子世帯
- 介護を要する方がいる世帯
- 里親世帯
- 遺児世帯

「令和 6 年能登豪雨災害義援金」のお願い

令和 6 年 9 月 21 日の大雨に伴う災害により、奥能登地域を中心に河川の氾濫、土砂災害が多発し人的及び家屋への甚大な被害が発生しました。石川県共同募金会では被災された方々を支援することを目的に義援金の募集を行うことになりましたのでお知らせします。

金融機関	支店名	口座番号	口座名義
北國銀行	県庁支店	(普) 30446	社会福祉法人石川県共同募金会 令和 6 年能登豪雨災害義援金
ゆうちょ銀行	00170-7-732071		石川県共募令和 6 年能登豪雨災害義援金

福祉バザー宮守会場 ご来場ありがとうございました！

10 月 20 日（日）、躍進みやもり祭り 2024 内にて福祉バザーを開催しました。宮守町民生児童委員の方たちが中心となって集めた物品に、オープン直後から多くの方で会場を賑わせました。

また、隣のテントでは介護用品の展示や簡易的な認知症体験、赤い羽根共同募金活動も行い、幅広い年齢層の方に足を運んで頂きました。

9 月 8 日に行われた遠野会場と合わせた売上総額は 575,775 円となり、その売上金から 177,139 円が赤い羽根共同募金に寄附されました。経費などを差し引いた利益が、市内 7 つの福祉団体の運営費に充てられます。

開催にあたり、物品を提供して下さった皆様、商品を購入していただいた多くの皆様、大変ありがとうございました。



乗って揺られて潮風感じる 気仙沼ベイクルーズの旅

10月27日（日）、障がい者交流事業の一環で宮城県気仙沼市に行き、当日は参加者やボランティア等合わせて21名が秋晴れの空の下、交流を楽しみました。

今回のメインであるベイクルーズでは、300名も乗れる遊覧船に乗り気仙沼湾へ出航しました。船上では、飛んでくるウミネコやカモメに餌をあげる方、イスに座ってゆっくり外の景色を楽しむ方など、思い思いに船の旅を楽しんでいました。

昼食はアンカーコーヒーマザーポート店へ足を運びました。マザーポートとは、来店されるお客さんの母港となるようなお店にしたいという想いが込められています。今回は週替わりランチと大人気メニューのハンバーグからそれぞれ選び、今回の旅で初めて合った人達同士で会話と食事を楽しみました。

帰りは、目の前に海が広がる道の駅大谷海岸へ立ち寄り、家族などへのお土産を買い、最後まで気仙沼の地を堪能しました。

参加者した方からは「久しぶりに遊覧船に乗ってとても気持ちがよく癒されました。楽しかったです。」と話しました。



手に持った餌をウミネコがパクリ

障がいに関する相談支援事業所 市内に2か所開所

●相談支援事業所とは？

障がいを持つ方々やその家族が抱える生活する上での困りごとや悩みについての相談を受け、安心して生活できるようあらゆる面から支援を行う事業所です。

相談支援事業所 ^{れい} 怜（工房 ZERO）

10月1日（火）、相談支援事業所 怜が開所し、デイサービスセンター風音（綾織町）に併設されました。相談員2名が市内の障がいをお持ちの方の相談支援にあたります。

事業所名の「怜」には、利用者の思いに寄り添った対応で、人に力を与えることができる人生を純粋に送ってもらえる支援をしたいという願いが込められています。

管理者の照井由美子さんは「利用者やその家族に寄り添い、住み慣れた地域で自分らしい生活が送れるよう支援していきたい。ひとりで悩まず、気軽に相談してほしい」と意気込みました。



【営業日時・電話】

📅 月曜日～金曜日（年末年始を除く）

🕒 8:30～17:30

☎ 090-5835-9645

相談支援事業所 サポートみやもりの里（ともし会）

11月1日（金）、相談支援事業所 サポートみやもりの里が開所し、宮守福祉センターに併設されました。相談員1名が宮守地域を中心に障がいをお持ちの方の相談にあたります。宮守福祉センターには居宅介護支援事業所も集約されており、相談機能が拡充強化されました。

相談支援専門員の小原康一さんは「まずは名前を覚えてもらえるよう。そして気軽に足を運んでもらえ、地域から愛される事業所にしていきたい」と話しました。



【営業日時・電話】

📅 月曜日～金曜日（祝日・年末年始を除く）

🕒 8:30～17:15

☎ 080-4152-6775

助け合いの心を繋ぐ拠点 総合力を高めて備えへ

11月10日（日）岩手県防災訓練に合わせ、災害ボランティアセンターと福祉避難所の設置運営訓練が遠野市総合福祉センターで行われました。

今日、災害級の大雨や地震などが相次ぎ油断を許さない日が頻発しております。いち早く日常を取り戻すにはボランティアの力が不可欠となり、その活動を円滑に進めるための拠点が災害ボランティアセンターです。

岩手県社協、花巻市社協などを含めた22名の参加者はボランティア役と運営役に分かれ、デジタル技術を活用したオンライン上でのボランティア受付から、作業グループの振り分け、必要資材を渡す一連の動きを確認しました。

ふれあいホーム薬研淵では福祉避難所の設置運営訓練が行われ、要介護者役3名の受け入れを行いました。配慮事項を確認し、体調に気を配るなど介護等の支援が必要な方でも安心して避難所で過ごせるような対応を確認しました。

今回上がった課題を基に、より一層共助の力を十分に発揮できる運営の強化に努めていきます。



持続可能な福祉の可能性を探りに

厚生労働省が注目

8月28日（水）、厚生労働省老健局職員4名が宮守福祉センターを訪れ、法人連携による介護保険事業所の運営について視察を行いました。

当社協とともり会は令和4年から介護相談支援事業所宮守を、両会の職員が共同で運営し、宮守地区の相談機能の維持・強化に務めています。

今後、人口減少が加速し全国的に福祉人材の確保も難しい中、地域のセーフティネットの役割も担う介護保険事業所を、法人の垣根を越えて存続していくその可能性が注目され、活発な意見交換が行われました。



八幡平市社協が視察

10月18日（金）、八幡平市社会福祉協議会役職員17名が当協議会の中期経営計画の取り組みについて視察を行いました。

策定するにあたってのポイント、策定後の実施状況と検証、さらには今後の取り組み方針について、質疑を受けた後、活発な意見交換を行いました。

八幡平市社会福祉協議会では、今年度中に中期経営計画を策定する予定です。



第77回岩手県社会福祉大会

11月13日、トーサイクラシックホール岩手（岩手県民会館）において、第77回岩手県社会福祉大会が県内福祉関係者出席のもと開催されました。この大会は、毎年県内の社会福祉関係者が一堂に会して一層の発展を期し、永年にわたって地域福祉に尽くされた方々を顕彰し感謝を表すために開催されるもので、遠野市からは個人35名、2団体に表彰状が贈られました。

なお、この大会で表彰された個人、団体は次のとおりです。

●岩手県知事表彰

〔社会福祉団体の役員〕

- ・菊池 照夫（とおの松寿会）

〔施設長又は従事者〕

- ・遠藤 利則（とおの松寿会）
- ・菊池 清子（とおの松寿会）

●岩手県社会福祉大会長表彰

〔社会福祉事業功労者〕

- ・松田 賢雄（睦会）

〔ボランティア活動功労者、団体〕

- ・新舞踊扇流翹美会
- ・ふれあいサロン木曜日

〔共同募金運動功労者〕

- ・立花 恒
- ・熊谷 康夫
- ・菊池 好

〔永年勤続功労者〕

- ・菊池 朋子（遠野市社協）
- ・小水内 けい子（遠野市社協）
- ・松山 昔子（遠野市社協）
- ・鈴木 恵（遠野市社協）
- ・菊池 静子（遠野市社協）
- ・菊池 くに子（遠野市社協）
- ・菊池 紀子（遠野市社協）
- ・佐々木 壽（遠野市社協）

●岩手県民生委員

児童委員協議会長表彰

〔永年勤続民生委員・児童委員〕

- ・菊池 節夫
- ・阿部 恵子
- ・中田 佐保子
- ・新田 ふみ子
- ・菊池 誠
- ・小黒澤 百合子
- ・菊池 進
- ・倉本 和佳

- ・立花 弥代子
- ・松田 富子
- ・菊池 尚子
- ・菊池 節朗
- ・佐藤 正市
- ・中澤山 幸子
- ・菊池 百合子
- ・新田 玲子
- ・新沼 清美
- ・立花 吉子
- ・佐々木 宗子
- ・太田 晋



【松崎町】 育てた野菜で地域を元気に

松崎町未来づくり協議会地域振興部会が中心となって育てている野菜を市内の高齢者施設などに寄附する取り組みが行われています。

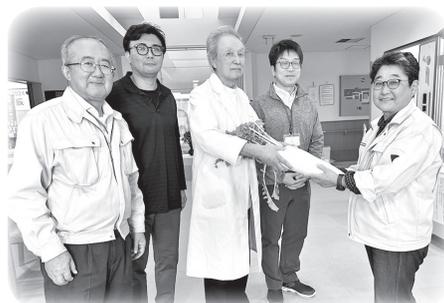
20aの畑では、伝統野菜の早池峰菜はじめ約30種類の野菜を育てており、収穫した野菜は市内の高齢者施設等に届け、利用者の材料に活用されています。また、栽培には花巻清風支援学校遠野分教室中学部も協力し種まきや水やりなどの作業を担っています。提供を受けた施設からは「新鮮で美味しい野菜を提供してもらいありがたい。食材も高騰しているので助かっています。」と話していました。

他にも、多世代型交流食堂「スマイルランチ松崎」で提供されるお弁当の材料やフードパントリーの中でも活用されており、助け合いの仕組みが形として現れています。

中心となって畑の管理をしている正部家孝枝さんは「ここで育てた野菜を施設など様々な場所で活用してもらえて嬉しい。今後も未来づくり協議会が一体となり、地域に寄り添い、未来に繋げていく取り組みを行いたい」と話しました。



大きく育ちますように



この日は亮和会、松寿会へ大根を約20本寄附



はたちを祝う会参加者募集！

遠野市社会福祉協議会では、平成26年から「はたちを祝う」を開催しています。
障がいをお持ちの方で、今年度20歳を迎える方々の新たな門出をお祝いしたいと思います。

【開催概要】

- ◇日時：令和7年1月13日（月・祝） 11：00～13：30
- ◇場所：遠野市総合福祉センター
- ◇会費：1,000円

【募集内容】

◇対象者

- ① 障がいをお持ちの方で、20歳を迎える方とご家族
- ② 一緒にお祝いしてくれる仲間の方々

◇申込締切

12月13日（金）

◇問い合わせ・申込

遠野市社会福祉協議会 TEL 0198-62-8459/FAX 0198-62-9311

※FAXでお申し込みの方は、住所・氏名・電話番号・FAX番号を明記の上、お申し込みください。



就労に向けて一緒に考え、サポートします ～就労準備支援事業～

●就労準備支援とは

「社会との関わりに不安がある」「他の人とのコミュニケーションがうまくとれない」「就労経験が少ない」「仕事をしていない期間が長い」などの理由で就労が難しい方に、一般就労のための基礎能力を養いながら就職活動に向けた支援を行います。自分のペースで少しずつ前に進んでみませんか？

利用者の 声

- ・焦らなくていいんだと思ったら、気持ちが楽になった。
- ・自分の得意、不得意なことが分かり、仕事探しの参考になった。
- ・人と関わることを続けていたらコミュニケーションがうまくとれるようになった。
- ・就労に向かうために色々な関係機関のアドバイスがあり心強かった。

【問い合わせ】 遠野市自立生活相談窓口 ☎0198-68-3194

冬限定メニュー始めました

あすもあ遠野1階にあるちょボラでは、冬期間限定メニューとして、おでんとおしるこの販売が始まりました。

冷えた体に沁みる温かいおでんとおしるこで、ホッと一息ついてみてはいかがでしょうか。



教育資金が必要な方へ ～ 教育支援資金 貸付のご案内 ～

学費の捻出が難しい世帯を対象に、就学にかかる費用の貸付を行っています。
申請には所得制限などの条件があり、母子父子寡婦福祉資金や日本学生支援機構奨学金等、他の貸付制度が優先されます。
申請から交付までは1カ月程度かかりますので、お早めにご相談ください。詳しくは下記までお問い合わせください。

内容	教育支援費	就学仕度費
貸付限度額	高等学校 / 月額 35,000 円 大学 / 月額 65,000 円 短大・専門学校 / 月額 60,000 円	50 万円以内 (入学時のみ貸付)
対象経費	授業料、教材費、通学費、家賃、生活費、諸経費等	入学金、制服、スーツ、PC、家電等

【返済期間】 20 年以内

【貸付利子】 無利子

【返済据置期間】 卒業から 6 カ月以内

【問い合わせ】

地域福祉課 ☎ 0198-62-8459

心配ごと相談・無料弁護士相談日程のご案内

生活を送るなかで日々様々な困りごとや心配ごとがあるものです。その中には最も身近な家族やご近所さんだからこそ相談しづらいことや、どこに行けば専門的に対応してくれるのかがよく分からないこともあります。相談とまではいかない場合でも、ちょっと話を聞いて欲しいということもあると思います。

また、遠野ひまわり基金法律事務所の協力により、無料弁護士相談も実施しています。一人で悩まずにお気軽にご相談ください。

心配ごと相談

◇遠野地区：遠野総合福祉センター相談室
日時：12月6日（金）、20日（金）
1月10日（金）、24日（金）
午前10時～午後4時
☎ 0198-62-9260

◇宮守地区：宮守福祉センター相談室
日時：12月18日（水）、1月15日（水）
午前10時～午後3時
☎ 0198-67-2833

無料弁護士相談【要予約】

◇遠野市総合福祉センター相談室
日時：12月23日（月）午前10時～午後5時
1月24日（金）午前10時～午後5時

◇宮守福祉センター相談室
日時：12月18日（水）午前10時～午後5時

※一人30分から1時間以内となります。
【予約・問い合わせ】遠野市社会福祉協議会
地域福祉課 ☎ 0198-62-8459
宮守福祉センター ☎ 0198-67-2833

令和7年4月採用の職員を募集します！

採用試験日：12月7日（土）午前8時30分～

募集締切：12月5日（木）まで

※ 資格要件については、令和7年3月末資格取得見込み者も応募できます。

※ 非常勤職員は随時募集を行っております。

右記以外の職種の募集も行っており、詳細はQRコードからご確認いただけます。



雇用形態	資格要件等	職種
正職員	社会福祉士、又は 社会福祉主事	相談員
	社会福祉士、又は 社会福祉主事	生活相談員
	介護福祉士	介護職員

【問い合わせ】

総務企画課 ☎ 0198-62-8459

